

がん患者の苦痛症状およびその緩和支援療法に関する臨床的特性および効果等に関する研究のご案内

研究対象：

国立がん研究センター中央病院において、2014年1月1日以降、身体・精神症状等に対して緩和支援療法（がんそのものに伴う症状や治療による副作用に対しての予防策、症状を軽減させるための治療）を実施された方を対象とします。

研究実施期間は研究倫理審査委員会承認後～2028年12月31日、対象となる患者数は約112,000人（8,000人/年 x 14年間）です。

研究の目的・方法：

がんの診療において緩和ケアの重要性は明らかになってきていますが、患者さんの個々の苦痛に対する緩和ケアの在り方は明らかになっていないことがたくさんあります。本研究は、国立がん研究センター中央病院の診療データを用いて、がん患者の苦痛症状やそれに対する緩和支援療法などについての臨床学的な特徴と効果・安全性に関して適切な解析を実施することを目的とします。本研究で得られた結果を新たな治療法を検討する資料とすることに意義があります。

本研究は、国立がん研究センター中央病院の診療録・データベースの情報を収集し、解析することで実施されます。

研究に用いる情報の種類：

診療情報（性別、年齢、身長、体重、疾患名、病歴、生活歴、診療録、血液検査データ、画像所見、治療内容）等

問い合わせ先：

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。また、情報が当該研究に用いられることについて、患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合、あるいは同意を撤回される場合には研究対象としませんので下記の連絡先までお申出ください。この場合も患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

研究責任者：里見絵理子

国立がん研究センター中央病院 緩和医療科科長

〒104-0045 東京都中央区築地 5-1-1

TEL：03-3542-2511 FAX：03-3543-6360

研究事務局：石木 寛人

国立がん研究センター中央病院 緩和医療科 医長

〒104-0045 東京都中央区築地 5-1-1

TEL：03-3542-2511 FAX：03-3543-6360